

平成25年度 公益財団法人日本自転車競技連盟 実施事業

補助事業番号：25-1-017

## 1. 補助事業の概要

### (1)事業の目的

学生自転車競技の競技力の一層の向上と競技大会運営能力の更なる向上とを図り、もって公益の増進に寄与する。



### (2)実施内容

#### ① 日本学生自転車競技連盟事業の実施

##### ア. 第53回東日本学生選手権自転車競技大会

(平成25年5月11日～12日、山梨・境川自転車競技場、193名)

##### イ. 第54回全日本学生選手権トラック自転車競技大会

(平成25年6月29日～30日、静岡・日本サイクルスポーツセンター、240名)

##### ウ. 文部科学大臣杯第69回全日本大学対抗選手権自転車競技大会トラック

(平成25年8月29日～9月1日、青森・八戸自転車競技場、220名)

##### エ. 文部科学大臣杯第69回全日本大学対抗選手権自転車競技大会ロード

(平成25年9月2日、青森・階上町、194名)

##### オ. 第52回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会

(平成25年6月1日、埼玉・加須、羽生、104名)

##### カ. 第25回全日本学生個人ロード・タイム・トライアル自転車競技大会

(平成25年6月2日、埼玉・加須、羽生、256名)

##### キ. 第49回全日本学生自転車競技新人戦東日本大会

(平成25年10月6日、福島・泉崎国際サイクルスタジアム、73名)

## 2. 予想される事業実施効果

### (7)日本学生自転車競技連盟事業

高体連事業と同様、将来の日本代表に育つであろう若手の育成を目的とするものであり、1名でも多くのエリート強化指定選手が生まれることを目指す。高等学校からの自転車競技者の育成事業を途切れさせることなく、一環した強化を行ううえで、高体連事業と学連事業は一体化したものであると考えられ、強化指定選手をより多く輩出するための土壌となっていく。

## 3.本事業により作成した印刷物

競技大会プログラム